

**全道フットサル選手権2012（一般の部） 釧路地区予選  
開催要項**

1. 主 旨 釧路地域のフットサルの普及・振興のため、16歳以上の学生・社会人のフットサル大会を開催し、併せてフットサル技術の向上と健康な心身の育成を図ることを目的として、本大会を実施する。
2. 名 称 全道フットサル選手権2012（一般の部） 釧路地区予選
3. 主催・主管 釧路地区サッカー協会、釧路フットサル連盟
4. 期 日 2012年1月7日（土）18時から予選リーグ  
2012年1月8日（日）18時から決勝トーナメント等
5. 会 場 湿原の風アリーナ釧路（釧路市広里18番地 TEL 0154-38-9800）
6. 参加資格 (1) チーム ① 本年度(財)日本サッカー協会のフットサル個人登録を行った16歳以上(ただし、高等学校在学中の選手はこの年齢制限を適用しない)の選手により構成されたチームであること。但し、チームの監督は、チームを指導掌握し、責任を負うことのできる20歳以上の者であること。  
② 本大会フットサル登録料(3,000円)を指定口座に納入完了していること。  
(2) 選手 ① 参加選手は同一年度において、予選から本大会に至るまで、移籍後に再び同一年度に出場することはできない。  
② 他のチームと二重に登録されていないこと。  
③ 連続の試合に耐えうる健康体であること。  
(3) 外国籍選手 1チームあたり4名まで登録でき、1試合2名まで出場できる。ただし、当該外国籍選手は、IFTC(国際フットサル移籍証明書)により移籍が完了し、出入国管理および移民認定法に定める在留資格を取得しているものとする。
7. 競技規則 本年度、(財)日本サッカー協会制定の「フットサル競技規則」による。ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。
  - (1) 使用球は、フットサル用ボールとする。
  - (2) 交代要員の数は、10名以内とする。
  - (3) ベンチに入ることのできる人数は、14名以内（交代要員10名以内、役員4名以内）とする。
  - (4) 競技者のシューズは、靴底の接地面が紺色、白色もしくは無色透明のフットサル用シューズのみ使用可能とする。なお、着色、ノン・マーキングシューズについては認めない。
  - (5) 試合時間は予選リーグが20分(前後半各10分、ハーフタイムのインターバル3分)のランニングタイム、決勝トーナメントは30分(前後半各15分、ハーフタイムのインターバル3分)のランニングタイムとする。フェニックストーナメント(敗者戦)を行う場合には、20分(前後半各10分、ハーフタイムのインターバル3分)のランニングタイムとする。なお、参加チーム数等によりフェニックストーナメント実施の可否および試合時間を調整する場合がある。
  - (6) 決勝トーナメントにおいて勝敗が決定しない時は、PK方式により勝敗を決定する。但し、決勝戦は12分間(前後半各6分)のランニングタイムによる延長戦を行い、なお決定しない場合はPK方式により勝敗を決定する。
  - (7) タイムアウトは適用しない。
  - (8) 本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
  - (9) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。
8. 競技方法 (1) 1グループ3もしくは4チームを原則として、予選リーグを行う。
  - (2) 決勝トーナメントは、予選各グループの1位チーム及び1グループ4チームの2位チームが出場するトーナメント方式を原則とする。ただし、参加チーム数により方式(競技日程含む)及びグループのチーム数、決勝トーナメント進出のチーム数を調整する場合がある。
  - (3) 3位決定戦は行わない。
  - (4) フェニックストーナメントを行う場合は、決勝トーナメントに進出できなかったチームを対象とする。
  - (5) リーグ戦の勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。
  - (6) リーグ戦における棄権試合(不正が確認された場合も含む)は、0対5とする。
  - (7) リーグ戦の順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし順位を決定する。ただし、勝ち点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
    - ① 当該チーム間の対戦成績
    - ② 当該チーム間の得失点差
    - ③ 当該チーム間の総得点数
    - ④ グループ内での総得失点差
    - ⑤ グループ内での総得点数⑥ PK方式(1チーム5名による5本ずつのキックで行う。決しないときは一方のチームが他方より多く得点をあげるまで行う。)により決定する。
9. 参加料等 参加料 8,000円、フットサル登録料 3,000円、審判不帯同料 3,000円

10. 参加申込 (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手8名以上20名以内、役員4名以内とする。  
(2) 参加申込は、所定の申込書(Excel)にて必要事項を記入し、期日までに申込先宛にメール添付すること。  
(3) 選手が高校生の場合は、親権者の承諾印のある親権者同意書をメール添付すること。  
(4) 参加料8,000円と登録料3,000円は申込みと同時に指定口座に納入すること。  
(5) 不帯同審判料3,000円(フットサル審判員不帯同の場合)は申込みと同時に指定口座に納入すること。  
(6) メールによる申込締切日 2011年12月26日(月)17時  
(7) メールによる申込先 宮谷 道春 気付 釧路地区サッカー協会  
E-mail: kushiro-fa-m@vesta.ocn.ne.jp  
Tel 兼用FAX: 0154-25-7228  
・参加申込書(E-mail) ※フットサル個人登録番号を必ず記載のこと  
・プライバシーポリシー同意書(E-mail)  
・親権者同意書(スキャナによる電子書類をメール添付するかFAXにて送信のいずれかなお、大会当日に原本を提出すること)  
・本大会フットサル登録票(E-mail)  
・振込控えのコピー(スキャナによる電子書類をメール添付するかFAXにて送信のいずれか)  
・参加料 8,000円  
・登録料 3,000円  
・不帯同審判料 3,000円  
・大会参加料、登録料及び審判不帯同料振込口座  
北海道銀行 鳥取支店 普通 0541835 釧路地区サッカー協会
11. 組合せ 組合せは、釧路地区サッカー協会において抽選し決定する。
12. 帯同審判及び競技役員 (1) 参加チームは、F3級以上の公認フットサル審判員を1チームにつき1名(他チームとの重複は不可)帯同させること。  
(2) 帯同審判員は、予選リーグ等の審判業務にあたるものとし、審判謝金の等の支払いは行わない。なお、審判割当および不帯同の審判補充については釧路地区サッカー協会審判委員会に依頼を行う。  
(3) 帯同審判員は、役員(監督を除く)と兼ねることはできるが、選手と兼ねることはできない。  
(4) 審判員を帯同できないときには、審判不帯同料 3,000円を指定口座に納入すること。  
(5) 参加チームは競技委員(得点板1名)を差し出すものとする。
13. 選手変更及びメンバー提出用紙 (1) 申込み受付後の参加選手の変更は認めない。  
(2) メンバー提出用紙は、フットサル選手証と合わせて試合開始30分前に大会本部へ提出する。  
なお、ユニフォームチェックを同時に行うが、当該チームが時間までに来ない場合は棄権とみなす。
14. ユニフォーム (1) (財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」を遵守し正副2着携帯すること。  
(2) ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)はフィールドプレイヤー・ゴールキーパーとも正のほかに副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携帯すること。  
(3) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。  
(4) シャツの前面・背面に参加申込書に登録した選手番号をつけること。  
(5) 参加申込書送付以降の色、番号の変更は認めない。
15. 監督会議 監督会議は、行わない。
16. 開会式・閉会式 開会式・閉会式は、行わない。
17. 表彰 優勝、準優勝、3位には釧路地区サッカー協会から表彰状を授与する。
18. 負傷及び事故の責任 (1) 大会期間中の負傷および事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医者および救急用準備は各チームの責任において行うこととする。  
(2) 選手は、スポーツ傷害保険または、それに準じた保険に加入していること。
19. その他 (1) 参加チームはフットサル選手証及び本大会登録票(写し)を必ず持参し、提示すること。なお、選手証が届いていない場合は、(財)日本サッカー協会公式サイトのkick offより仮選手証をダウンロードし、仮選手証および個人登録料の払込受領書(写し可)を持参すること。持参がない選手は、試合の出場を認めない場合がある。  
(2) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。  
(3) 交代要員は、交替の直前を除きユニフォームの色と異なるピスを着用すること。  
(4) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。  
(5) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。  
(6) 試合中最低2名の交代要員並びに役員1名、計3名がベンチにいない場合は試合を行なう事はできない。  
(7) チーム代表者または監督は、選手にフットサル競技規則を熟知・理解させ参加させること。  
(8) 湿原の風アリーナ釧路を利用させていただくので、利用規則を厳守して施設の関係者はもちろん、他の利用者に迷惑をかけるように、代表者は選手にマナーを徹底すること。  
(9) 本予選の優勝チームは第17回全日本フットサル選手権大会北海道地域大会釧路地区予選の優勝チームと代表決定戦を行うものとする。なお、代表決定戦は2012年1月22日(日)17:30から釧路高専第一体育館にて40分(前後半各20分、ハーフタイムのインターバル5分)のランニングタイムにて実施する。

- (10) 代表チームには、2012年2月25日(土)～2月26日(日)北海道立総合体育館(北海きたえーる)で開催される全道フットサル選手権大会2012(一般の部)への参加を義務づける。